

■ 市場性取引ビジネス

SMFGは三井住友銀行の市場営業部門において、資金・外国為替・債券・デリバティブ等の取引を通じ、高度化・多様化するお客さまの市場性取引ニーズにお応えし、より付加価値の高いサービスの提供に努めています。

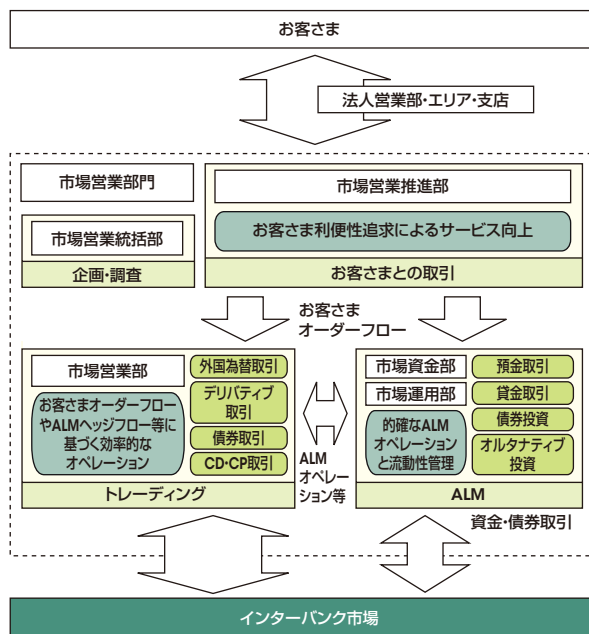
お客さまの市場性取引ニーズにあわせたソリューション提案やサービスの拡充

市場営業部門では国内外のネットワークを通じ、法人のお客さまへの相場環境の変化を踏まえた各種ヘッジスキームのご提案等のソリューションを提供しています。更に、市場性取引の利便性を向上すべく、「i-Deal（インターネットを通じた為替予約等の締結システム）」の機能向上を継続的に行っています。今後も引き続き、お客さまのニーズに万全にお応えし、業界最高水準のサービスでフルサポートしていきます。

ALM・トレーディング業務

市場営業部門ではALM(アセット・ライアビリティ・マネジメント)業務を通じ、貸出金等の資産、預金等の負債のバランスを総合的に調整することにより、健全な資産負債運営と安定的な収益確保に取り組んでいます。

また、トレーディング業務においては、金利、外国為替、コモディティ等、さまざまなプロダクトのエキスパートを擁することにより、グローバルな金融市場の動向を的確に捉え、収益の極大化を図っています。



Topics

◆新興国通貨取引における多様なお客さまニーズに対応

アジア新興国通貨の為替予約のご提供や資金効率化提案などを通じて、クロスボーダー取引におけるヘッジスキームの拡充に努めています。また、アジア・中南米にフォーカスした相場動向・通貨規制に関する情報発信や、アジア拠点駐在アナリストによる新興国経済・相場動向セミナーの開催、お客さまへの情報提供に積極的に取り組んでいます。

◆インターネットを通じた外国為替取引サービスの拡充

既に1万5000社を超えるお客さまに「i-Deal」をご提供し、お客さまの利便性向上への取り組みを行っています。平成26年3月からはお客さまのご要望の声が多かった中国人民元実勢取引の取り扱いを開始しました。今後も取引レート提示機能の強化やリブオーダー機能の充実により、お客さまのさまざまな取引ニーズにきめ細かに対応し、サービスの向上に努めていきます。

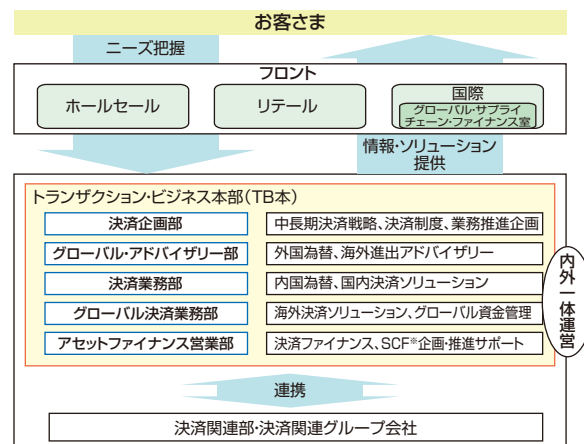
■ 決済ビジネス

決済ビジネス強化に向けた態勢整備

三井住友銀行では、決済ビジネス強化のために、「決済企画部」、「グローバル・アドバイザー部」、「決済業務部」、「グローバル決済業務部」、「アセットファイナンス営業部」の5部を集約した「トランザクション・ビジネス本部」を設置しています。

トランザクション・ビジネス本部各部署は、中長期的かつグループ横断的な視点で、一体的、かつ機動的に、国内外のお客さまの決済にかかるさまざまな業務をサポートしています。

決済ビジネス推進態勢



※ SCF：Supply Chain Financeの略。お客さまの商流(サプライチェーン)に着目しファイナンスを供与する手法。

お客さまのニーズに対応した決済プロダクトの強化

三井住友銀行は、国内外におけるお客さまの決済、資金管理等のニーズに対応するため、決済プロダクトの強化に取り組んでいます。

日本国内では、お客さまの日常の資金管理をサポートするため、「パソコンバンクWeb21」や新しい決済手段である「でんさいネット」、外国為替、貿易等の業務をサポートする「Global e-Trade サービス」、海外では、「SMAR & TS」等の法人向けEBの継続的な強化に取り組んでいます。

また、国内外において、付加価値の高い情報提供、企業グループの資金・財務管理をサポートするためのシステム提供、人民元建て取引をはじめとする諸通貨取引の整備や、専門スタッフの配置によるお客さまサポートの強化を進めています。



SMFG一体となった高付加価値サービスの提供

SMFGでは、グループ会社も含めて、お客さまの決済に関する高付加価値サービスの提供に取り組んでいます。

三井住友銀行およびフィナンシャル・リンクでは、資金の回収・支払に付随する大量の事務代行へのニーズに対応するため、平成26年4月、新たに銀行内に専門のデスクを設置し、「SMFG-BPO サービス」(BPO: Business Process Outsourcing)をグループ一体となって提供しています。

またSMBCファイナンスサービスでは、「コンビニ収納代行」、「集金代行サービス(口座振替)」を主力サービスとして提供しており、この分野での取扱高は国内トップクラスです。加えて、年々拡大するECマーケット向けには、複数の決済手段をまとめて提供することができる「決済ステーション」を提供するなど、SMFGの決済ビジネスを担う中核企業の一つとして、多彩な決済ソリューションを提供しています。

各種決済制度、決済インフラへの対応力強化

お客さまに安全な決済サービスをご提供するためには、それを支える決済制度や決済インフラへのしっかりとした対応が不可欠です。三井住友銀行は、SWIFT※や日銀ネットの対応に加え、国債決済期間短縮等、決済の安全性や利便性の高い決済制度構築にも積極的に取り組んでいます。

※Society for Worldwide Interbank Financial Telecommunication
世界210カ国、10,000社超の金融機関が利用する金融通信網を運営する協同組合形式の団体

Topics

◆財務管理システム(SMAR & TS Treasury)を新たに提供

平成25年10月、グローバルに展開するグループ会社全体の現在の資金ポジションに加えて、将来の資金繰り予測や、プーリング・グループファイナンス・ネットリングを統合的に管理可能とする財務管理システム(SMAR & TS Treasury)の提供を新たに開始しました。今後も、お客さまの多様なニーズに積極的に対応していきます。

◆ASIAMONEY誌顧客満足度調査にて、引き続き高い評価を獲得


「ASIAMONEY誌」で毎年行われているアジア・日本の「キャッシュ・マネジメント顧客満足度調査」において、平成25年も引き続き高い評価を獲得しました。



主な決済関連グループ会社

三井住友銀行グループ
SMBCファイナンスサービス

商 号：SMBCファイナンスサービス株式会社
 事業内容：集金代行業務、ファクタリング業務
 設立年月日：昭和47年12月5日
 本社所在地：東京都港区三田3-5-27
 代表者：柏倉 和彦
 従業員数：445名



三井住友銀行グループ
Financial Link

商 号：フィナンシャル・リンク株式会社
 事業内容：情報処理サービス業務、コンサルティング業務
 設立年月日：平成16年4月1日
 本社所在地：東京都港区新橋3-1-11
 代表者：北原 昭宏
 従業員数：14名